市史へんさん

第 271 号
令和 3 年 10 月 1 日
小松市史編纂担当
へんさんだより

コロナ感染防止のための警戒行動期間が，この 1 日より解除されましたが，まだまだ余談を許さない状況です。外出は短時間で済ませ，できるだけ「お家時間」で秋の夜長を過ごしましょう。

先月の 21 日は「中秋の名月（十五夜）」で，しかも 8 年ぶりの満月でした。今月は 2 番目に美しい月夜とされる「十三夜」が 18 日に見られます。十三夜は満月ではなく，左側が少し欠けた月ですが，日本人特有の美的価値観では，「未完成の美」とか「引き算の美」などと言って，少し欠けている十三夜の月の方こそ美しいと言われます。さて，「十五夜」と「十三夜」，皆さんはどちらの月がお好きでしょうか。両方見ると，縁起が良いとのことです。

『新修 小松市史 資料編 18 近現代』概要

◆ 第 1 部　政治行政

第 1 章　明治前期の小松
維新前は戊辰戦争関係の史料を掲載。維新期に進められた町村制は町会議案書を紐解き，当時の様子を窺う。

第 2 章　町村制下の小松町
明治 22 年（1889）に町村制が施行された頃の小松町の様子を，主に小松町会関係史料から見る。

第 3 章　町村制下の農山漁村
現小松市域の内，旧小松町以外の地域の政治行政に関する史料を集め，当時の村々の状況が知れる。

第 4 章　小松市制の発足
市制施行上申書にある「将来ノ計画」から目指す市制の姿を抜粋。「軍都」構想があったことも取り上げる。

第 5 章　戦後小松市制の展開
戦後，「大小松市建設」を打ち出し，復興を進める当時の姿と，復興を遂げ，進化・発展していく様子を紹介する。

◆ 第 2 部　社会

第 6 章　地域社会と地域組織
町会運営や農村部の青年・女性組織の事例，仏教では教学等の史料，神社では神社整理の史料を掲載する。

第 7 章　軍事と国民統合
徴兵制が成立した明治初年から世界大戦敗戦までの軍事関係史料や，国民の意識統合の過程を史料から見る。

第 8 章　国内と海外の移民
現小松市域から，北海道とブラジルへの移住に対象を絞り，史料を収録した。開拓の苦労を史料より伝える。

第 9 章　社会事業と福祉
戦後から平成期にかけての小松市域の社会福祉活動（児童保育・高齢者支援・ボランティア）の展開を辿った。

第10章　社会運動
小松製作所争議を中心とする労働運動，能美郡で起こった農民運動，電気料値下げ運動などを取り上げる。

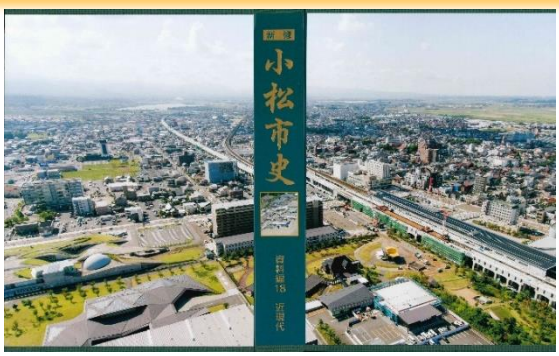
第11章　災害と防災
梯川水害，橋北・橋南の大火，三八・五六豪雪などの記事を載せ，防災においても治水と消防の史料を収録した。

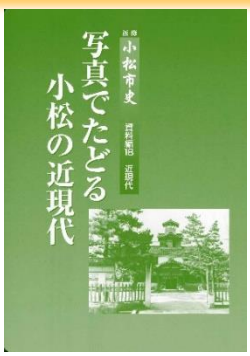
◆ 第 3 部　小松市域の諸相

第12章　小松飛行場
海軍飛行場として発足した小松飛行場が，「国際空港」として発展していく姿を，様々な歴史背景を交えて辿る。

第13章　鉱毒問題
尾小屋鉱山が引き起こした鉱毒問題，カドミウムによる土壌汚染の状況と環境回復していく過程を載せる。

第14章　加賀三湖の干拓
三湖干拓に至った歴史的背景，干拓後の状況と減反政策への対応を掲載。入植者選定結果も付表にて示した。





仕　　様　B5 版　上製本
　　布装丁　貼ケース入り
　　DVD 付　本文 362 頁
特別価格　3,900 円〈税込〉（10 月～12 月）
定　　価　5,100 円〈税込〉（令和 4 年 1 月～）
販 売 所　市史編纂担当
　　うつのみや小松城南店
　　明文堂書店 小松ツリーズ

『新修 小松市史 資料編 18 近現代』第 12 章「小松飛行場」の見どころ

今年は**小松空港開港 60 周年**に当たり，小松空港では航空教室やトークショーなど多彩なイベントを開催しています。ちょうど，『近現代編』でも「小松飛行場」と題してその歴史を抄出していますので，その一部を紹介します。

昭和 19 年(1944)に海軍飛行場として整備された「**小松飛行場**」は，戦後米軍に接収されましたが，米軍管理の下で，28 年 4 月から民間航空会社が貨物運輸を開始し，30 年から小松～大阪間の定期便も運航されました。33 年に米軍接収が解除されるや，和田伝四郎市長が航空自衛隊と民間との**併用飛行場化**を表明し，35 年には防衛庁，運輸省との間で協定が締結され，併用の運用が成立しました。

こうして **36 年 6 月**に**自衛隊小松基地の開庁式**が催され(写真右)，ターミナルビルも竣工して，7 月に営業が開始されました。12 月には小松飛行場が航空法に基づき，「**公共用の施設**」として告示され，**12 月 20 日**から正式に航空自衛隊と民間航空との**共用飛行場**となりました。

定期便も大阪，名古屋，東京，札幌，福岡と次々と開設。平成 3 年(1991)4 月にはシンガポール航空チャーター便が就航し，初めて外国航空機が乗り入れました(写真左)。

一方で**騒音**がもたらす周辺住民の被害により住民運動が頻発していますが，**防音対策**や**集団移転**等に取り組み，市民は苦難の道のりを乗り越え，「**国際空港**」として発展し続けています。

＜9 月の活動状況＞

- 9 月　1 日(水)　災害関係資料調査
- 9 月 15 日(水)　通史(近世)部会
- 9 月 18 日(土)　石部神社文書資料調査
- 9 月 22 日(水)　通史(中世)部会

＜10 月の活動予定＞

- 10 月 13 日(水)　通史(原始・古代)小部会
- 10 月 28 日(木)　通史(近世)部会
- 10 月 29 日(金)　編さん・編集合同委員会
- 10 月 30 日(土)　通史(近現代)部会

＜10月のカレンダー＞　開室時間　10:00～17:00(火～金)/9:00～17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	11/1	11/2	11/3	11/4	11/5	11/6

＊　は市史編纂担当の事務局は閉室しています。10/5～12 まで蔵書点検で図書館は休館です。

小松市史編纂担当（小松市立図書館 2 階）
- 住所　〒923-0903　小松市丸の内公園町 19　芦城公園内
- TEL　0761(24)5315　・FAX　0761(22)9763
- E-mail　hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- URL　https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html